

プロフィール

1962年に日本初のセキュリティサービス会社として創業したセコムは、「社業を通じて社会に貢献する」という企業目標のもとに、日々変化する社会の幅広いニーズに素早く対応することで「安全・安心」を提供し、発展を続けています。1966年に日本初のオンライン・セキュリティサービスを開発したことを皮切りに、1981年に家庭向けのオンライン・セキュリティサービス、2001年には屋外用携帯緊急通報システム「ココセコム」など、時代のニーズにいち早く対応したセキュリティシステムを開発し、幅広いセキュリティサービスの普及に取り組んできました。

近年は、社会不安の増大とセキュリティニーズの多様化・高度化に対応して、これまで蓄積してきたセキュリティのノウハウと独自の技術開発力、セキュリティのプロとしての対応力を駆使して、独創的なシステム・商品の開発に取り組み、積極的に市場へ投入することで、新たな成長ステージに入っています。

セコムは、“信頼される安心を、社会へ。”というコーポレートメッセージのもとに、「社会システム産業」の構築をめざしています。現在、セコムグループ(以下“セコム”)の事業領域は、セキュリティサービスを中核として、防災サービス、メディカルサービス、保険サービス、地理情報サービス、不動産開発・販売、情報通信・その他のサービスへと広がっています。セコムが提供するさまざまなサービスを組み合わせ、セコムならではの社会に不可欠なサービスを提供し、“いつでも、どこでも、誰もが安全・安心に暮らせる社会”の実現を通じて、さらなる成長をめざします。

また、セコムは、海外11の国と地域でも積極的に事業を展開し、日本と同様の質の高いセキュリティサービスを提供しています。特に、経済成長が続く中国では、旺盛なセキュリティ需要に応えるためにサービス提供地域を拡充し、さらなる普及をめざしています。